

令和5年度地域子ども教室実施事例目次

1	【長崎市】為石小学校区放課後こども教室	1
2	【長崎市】城山小学校区放課後子ども教室	3
3	【佐世保市】あたごきっず	4
4	【諫早市】地域子ども教室有喜教室	5
5	【大村市】英語学習放課後子ども教室	6
6	【大村市】旭が丘小学校放課後子ども教室	7
7	【松浦市】英語教室	8
8	【対馬市】西小学校放課後こども教室	9
9	【壱岐市】志原地区放課後子ども見守り教室	10
10	【五島市】きしくっ子こども教室	11
11	【西海市】ふるさと体験発見コース	12
12	【雲仙市】愛のおはなしの部屋	13
13	【雲仙市】ミニトランポワーク教室	14
14	【南島原市】おはなしと工作教室	15
15	【長与町】こども体験クラブ	16
16	【時津町】寺子屋とぎつ塾	17
17	【東彼杵町】ひがしそのぎイキイキ子ども教室	18
18	【川棚町】小学校図書室における取組	19
19	【小値賀町】小値賀少年少女合唱団	20
20	【波佐見町】南っ子学習室	21

21	【佐々町】さざっ子ワクワクまなびタイム.....	22
22	【新上五島町】青方地区放課後子ども教室	23
23	【新上五島町】北魚目地区放課後子ども教室 とっぴー会	24

(長崎市立為石小学校区放課後子ども教室)

放課後こども教室

教室の実施場所

為石地区公民館
 (教室の開催日)
 金曜日の放課後(午後2:00~4:00)
 (参加対象)
 為石小学校の1年生から3年生の児童
 (実施主体)
 為石小学校区育成協

参加の実績

年間参加児童数 396人
 登録児童数 12人
 令和5年度開催回数予定 33回
 地域コーディネーター 1人
 協働活動支援員 3人
 協働活動サポーター 3人

(活動内容)

○季節の行事に合わせた工作や絵本の読み聞かせを中心に室内で出来るボードゲームやオセロを使って活動しています。3月には、3年生の卒業に合わせて二分の一成人式を祝います。お便りの写真



○活動の様子が保護者に伝わるように、「ためしっ子供り」を出しています。便りは、誤字、脱字がないか学校で添削をしていただいてから配布しています。

○参加確認のため、保護者の皆さんには、欠席の時は、必ず当日の午前中までに電話連絡をお願いしています。

○参加している児童の保護者には、活動の様子を見ていただけるようにいつでも参観をお声掛けしています。



【事業を実施して】

○活発なお子さんが多く対応に苦戦することもあります。子どもたちの喜ぶ顔が見たくて活動しています。

○スタッフの高齢化で、体力に自信が・・・若いスタッフの確保に苦戦しています。

○活動開始から5年、子ども教室を卒業した上は高校生の子も達も学校帰りに顔を見せに来てくれます。子ども達の成長を見守れることが何より嬉しいです。

夏休みの活動（令和4年度の事例）

夏休みの工作と長崎歴史体験学習会の実施。

児童、保護者のお声に応じて子ども教室の卒業生の6年生までの児童を対象に実施しました。

- 万華鏡作り。ハンカチ染め体験。長崎歴史探検の活動費と材料費は、保護者負担で参加希望を募りました。
- 材料と作り方の説明書を作成し参加者分用意する。
- 完成したものは、小学校の夏休みの自由研究や工作として提出。



【万華鏡作り】

場所一為石地区公民館



【長崎歴史体験】

場所 南山手から平和記念公園



【ハンカチ染め体験】

実施場所
為石小学校
家庭科室



（事業を実施して）

参加者

- ハンカチ染めは、色が変わるのがとても不思議でした。糸で巻いたところが白く模様が出来ていて思った以上にきれいでした。おばあちゃんにプレゼントしたいです。
- 自由研究にまとめるのは、難しかったけどハンカチ染め楽しかったです。
- ビーズ選びが楽しかったです。みんなで見せ合いをして楽しかったです。みんな模様が違ってきれいでした。世界に一つだけの私の万華鏡が出来て嬉しかったです。

スタッフ

- 小学校のご協力で家庭科室で活動しました。ハンカチ染めは、火を使うので高学年のみの参加にしました。皆さん説明をしっかりと理解して作業してくれました。完成したハンカチを見て喜んでくれたので嬉しかったです。
- 万華鏡は、鏡の見え方の変化に子どもたちが驚き興味を持ってくれたので楽しく作業が出来ました。笑顔で作品を持ち帰る姿を見て活動をしてよかったと思いました。

(長崎市立城山小学校地域子ども教室)

城山小学校区放課後子ども教室

(教室の実施場所)

城山小学校 集会室、図書室、家庭科室
淵地区ふれあいセンター調理室

(教室の開催日)

1 年生毎週水曜日 2 ~ 4 年生木曜日

(参加対象)

城山小学校 1 ~ 4 年生

(実施主体)

城山小学校放課後こども教室実行委員会

(実績)

対象となる児童・生徒数	525 人
登録児童数	69 人
令和 5 年度開催回数	58 回
地域コーディネーター	1 人
協働活動支援員	7 人
協働活動サポーター等の人数	3 人

(活動内容)

○放課後子ども教室

水曜日(1 年生、15:00~16:00)、木曜日(2~4 年生、13:30~15:30)に実施している。

★学習・・最初に宿題、自主学習を行う。

スタッフがそれぞれ子どもたちを見て回り、困っている子どもには教えたり、音読を聞いたりして、学習の指導と確認をしてから宿題を終わらせている。

★遊び・・学習が終わった子どもたちは、まだ学習している子どもたちの邪魔にならないように、静かに、折り紙、オセロ、トランプ、的当てゲーム等で遊んでいる。卓球、バトミントン等で遊んでいたが室内が狭いため、最近は、控えるように指導している。

○食育教室(こども食堂)

スクール登録の子どもを対象に、月に 2 回土曜日に食育教室(こども食堂)を実施している。

子どもたちの食育をかねて、将来、自分で調理して食べられるようにと、子どもの料理教室の形式で行っている。



(事業を実施して)

- ・地域の保護者、子どもたちとの出会いがあり、子どもたちの成長も楽しみです。
- ・食育教室(こども食堂)に参加する子どもが少ないのが残念である。

食に興味を持つのは大変良い事だと思うし、好き嫌いをなくす機会にもなるので、もっと参加者を増やすのが今後の課題でもある。

(佐世保市立相浦小学校地域子ども教室)

あたごきっず

(教室の実施場所)

相浦西小学校図工室、家庭科室、図書室、他

(教室の開催日)

土曜日(10~12時)

(参加対象)

全児童

(実施主体)

放課後子ども教室運営委員会

(実績)

対象となる児童・生徒数 すべて

登録児童数 毎回募集

令和5年度開催回数 10回予定

地域コーディネーター 1名

協働活動支援員 1名

協働活動サポーター 19名

(活動内容)

土曜日の午前中(10時~12時)を基本に実施。

主にレベルアップ教室(皿回し、囲碁・将棋等)、チャレンジ教室(木工、シーグラス工作、エコクラフト)、料理教室(そば打ち、押しずし等)を実施。現在コロナ・インフルエンザの流行により、料理教室は自粛中、また年間実施回数も減らして実施しています。

実施日前週の金曜日に全児童に「あたごきっずだより」を配布・募集し、先着順で参加者を決定し実施しています。

保護者、未就学児、中学生等の参加も歓迎しており、毎回楽しい時間を児童と一緒に過ごしています。

毎回、学校の先生方には児童の安全管理、地域の方々には教室のご指導や見守りもお願いしており、放課後子ども教室の活動へのご理解と協力に感謝しております。



(事業を実施して)

平成17年から開始し今年で19年目になります。昨年(令和4年度)までに参加頂いた児童・保護者延べ人数:8,883名、協力頂いた大人の述べ人数:2,228名になりました。こども達が大人になった時、「相浦西小学校のあたごきっずで何か楽しい事したねー!」と記憶に留めてくれる活動であれば幸いです。

（諫早市立有喜小学校地域子ども教室）

地域子ども教室有喜教室

（教室の実施場所）

有喜小学校イングリッシュルーム、
運動場、体育館、図書室、音楽室等

（教室の開催日）

第1・3木曜日（14:00～16:00）

（参加対象）

有喜小のすべての児童

（実施主体）

有喜地区社会福祉協議会

（実績）

対象となる児童 184人

登録児童数 31人

令和5年度開催回数 17回

協働活動支援員 6人

学習支援員 9人

（活動内容）

○第1・3木曜日の放課後、宿題を済ませてから、運動場でドッジボールや砂遊び、鬼ごっこなどの外遊びをしています。雨の日には、室内で、かるたやお手玉、ぬり絵や読書をして楽しんでいます。

○公民館との連携で、講座の一環とした教室を開催することもあります。

- ・「二胡」の演奏を聴いたり、実際に楽器を演奏したりする体験教室
- ・モーターで動くロボットを間近で見たり、ゴムを動力とした手作り飛行機を飛ばしたりする体験教室

地域の方が演奏する管楽器の演奏会が行われる等、地域の方との交流ができるような時間も企画されています。



（事業を実施して）

- 教室の子どもたちが、町の中で出会ったときに笑顔であいさつをしてくれるので、「また教室に行って子どもに会いたい」という気持ちになります。
- 「宿題を済ませて帰ってくるので、家でどの時間にゆとりが生まれてありがたいです。」という保護者の声を聞いて、自分も役に立っているのだと嬉しく思います。
- 子どもも大人も互いに心が和む空間になっているので、「子どもと地域住民がつながる場」を作ることができていると感じています。

（大村市土曜学習教室）

英語学習放課後子ども教室



【概要】

（教室の実施場所） 大村市中央公民館

（教室の開催日）

7月～3月 毎月1回（土・日曜日）

（参加対象） 市内小学生（3～6年生）

（事業主体） 大村市教育委員会



【令和5年度実績】

参加児童数 57名

開催日数 8日

指導者数 11名（大学生等）

【ねらい】

英語教育の充実を進める国の取り組みに合わせ、英語に楽しく触れ、異文化を理解する機会を提供し、子どもが安全・安心して遊べる居場所をつくる。

【活動内容】

異文化理解、簡単な英語の習得を目指し、以下の活動を行っています。

- ・外国の遊び、ゲーム（レクリエーション）
- ・外国の風習理解（クイズ）
- ・料理体験
- ・工作 など



【事業を実施して】

・大学生が中心となって（鎮西学院大学のご協力を得て）プログラムを企画し、子どもたちが楽しめるよう工夫して運営を行っています。

・子どもたちと大学生の交流が盛んで、みんな楽しく、生き生きと活動しています。



・体を使う活動（ゲーム、ダンス等）は全員が盛り上がり楽しく過ごしています。また、季節に合わせた（ハロウィン、クリスマス等）活動も行っています。

・この活動を通して、簡単な英単語、英会話の学習はもちろん、参加している子ども達同士の仲間づくりや、異学年間の交流ができており、コミュニケーション力の向上につながっています。

（大村市放課後子ども教室）

旭が丘小学校放課後子ども教室



（教室の実施場所）

旭が丘小学校3年生教室

（教室の開催日）

5月～3月 毎週火曜日放課後

原則15時～17時

（参加対象）

旭が丘小学校2、3年生の希望者

【令和5年度の実績】

参加児童数 26名

開催日数 31日（予定）

指導者 6名

うち校区内住民 4名

（退職校長、教員OB、大学生など）



【令和5年度活動内容】

宿題・プリント学習・音読
絵画、工作、読書などの室内活動
サッカー、長縄などの室外活動
昔遊び（けいどろ、かるたなど）



（事業を実施して）

・子どもたちは最初に宿題やプリント学習を行い、そのあとは簡単な実験や外遊びなど、指導者の特技を活かした活動をして過ごしています。

・今年度は紙粘土を使った作品づくりに取り組みました。完成した作品は校区内の町民文化祭に出展しました。

・学校でも教室の話題を取り上げていただいています。また、読み聞かせボランティアによる影絵をすることもするなど、地域とのつながりもあり、和気藹々とした雰囲気です。



(調川地域子ども教室)

英語教室

(教室の実施場所)

松浦市立調川小学校 図工室

(教室の開催日)

毎月第2金曜日

(参加対象)

松浦市立調川小学校児童

(実施主体)

調川公民館

(実績)

対象となる児童・生徒数：82名

登録児童数：13名

令和5年度開催回数：6回

(年度末までにあと4回開催予定)

地域コーディネーター：1名

(活動内容)

*子どもたちが、英語に触れ親しみを持ってもらえるように市の国際教育・活動支援員を講師として招き、月に1度活動を行っています。

*ゲームや歌なども取り入れながら、楽しく積極的に英語を学んでいます。



(活動実績)

【5月】英語で自己紹介

【6月】20までの数字・カードゲーム

【7月】Head Shoulders Knees and Toes の歌・動物 BONGO

【9月】国の名前・国名 BONGO・かるた

【10月】曜日の単語・リスニングゲーム

【11月】教科の単語・BOMGO・かるた

(事業を実施して)

いつも積極的に学んでいる。初めの頃は慣れない英語に声も小さい子もいたが、現在は堂々と発表できるようになった。子どもたちからも楽しかったとの声があり、少しずつだがメンバーも増えてきている。

(対馬市立西小学校地域子ども教室)

西小学校放課後こども教室

(教室の実施場所)

西小学校運動場、図書室、余裕教室

(参加対象)

西小学校 1 年～ 6 年生

(教室の開催日)

1 1 月から 2 月までの 4 か月間

(実施主体) 西小学校放課後子ども教室

(実績)

対象となる児童数 42 人

登録児童数 39 人

令和 5 年度開催予定回数 14 回

地域コーディネーター 1 人

協働活動支援員 6 人

協働活動サポーター 9 人

(活動内容)

地域の方々の参画を得ながら様々な交流活動を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する活動を実施しています。

第 1 水曜日：軽スポーツ活動（グラウンドゴルフ、モルック、ペタンクほか）

第 2・4・5 水曜日：特別活動（クラフト、お菓子作り、紅茶テイastingほか）

第 3 水曜日：絵本の読み聞かせ



(事業を実施して)

西小学校放課後子ども教室は 10 年目となり、地域の方々の協力により活動が実施できています。参加する子どもたちや家族の方にも感謝されている活動であり、スタッフの言葉を子ども達が素直に受け止め、楽しく活動を実施していると実感しています。スタッフのボランティア精神で子どもたちと楽しみながら続けていることが、これまでの継続力に繋がっていると思います。

また、新たな活動を実施するために、協力いただける地域の方々を探し、今後も活動を続けていきたいです。

(志原市立志原小学校地域子ども教室)

志原地区放課後子ども見守り教室

(教室の実施場所)

志原地区公民館

(教室の開催日)

毎週 月・火・木・金

14:30~17:30

(土日祝日・小学校休日は除く)

(参加対象)

志原小学校児童 1 年 ~ 6 年

(実施主体)

志原地区まちづくり協議会

(実績)

対象となる児童・生徒数 1573名

登録児童数 30名

開催日数 80日

見守りスタッフ数 15名

(令和 5 年 10 月末現在)

(活動内容)

小学校下校から 17:30 までの間、地域より募集したスタッフによる見守り活動を実施しています。

児童は、入室後「ただいま~!」の挨拶をして、スタッフが「おかえり~!」の挨拶で迎え入れます。

教室では、まず、宿題をしてその後、20分間の読書を行います。

その後は、自分の好きな遊びをします。(読書・お絵描き・パズル・・・等)

教室内だけの活動ですが、安全面を考慮してスタッフ一同で頑張っています。

保護者とのやりとりも、SNS を利用してお休み連絡や、お迎えの連絡を取りあっています。

今年の夏休みには、宿題・工作・絵画のお手伝いをしました。

スタッフ・児童・保護者の協力で、楽しく安全な教室を目指して活動しています。



(事業を実施して)

○子どもたちが、自宅で一人っきりにならずに助かる。また、宿題が終わってくるので自宅でのコミュニケーション時間が多く取れるのでとてもいいです。

(五島市立岐宿小学校地域子ども教室)

きしくっ子こども教室

(教室の実施場所)

福江島開発総合センター(岐宿町公民館)

(教室の開催日)

7月～2月までの土曜日、平日(不定期)

(参加対象)

岐宿小学校全児童

(実施主体)

きしくっ子こども教室実行委員会(岐宿町公民館)

(参加の実績)

児童数 150人(延べ人数)

登録児童数 35人(実数)

令和5年度開催回数予定 10回

地域コーディネーター 1人

協働活動支援員 8人

協働活動サポーター 12人

(活動内容)

子どもたちにとって、安全・安心な居場所であり、より充実した放課後や週末となるよう、地域の方々の参画を得て、地域社会の中で心豊かで、健やかに育まれる環境作りを推進することを目的に、公民館を拠点に子どもたちの居場所(選択肢)のひとつとして地域子ども教室を開催しています。参加対象の制限はなく、学校をとおし申込書・募集チラシを配布し、完全申込制で実施。創作活動、自由研究、親子教室、市・県出前講座の活用など、学習・体験・物作り・料理・レクレーションなど、内容は様々ですが、その都度テーマを設けながら、参加者(児童)、スタッフ(地域の方)がコミュニケーションを図れる場として、楽しみながら年間10回程度活動しています。



【テーマ・創作活動】
七夕飾りづくり&
飛行機づくりに挑戦!



【テーマ・自由研究】
スノードーム&
スーパーボールづくり



【テーマ・親子物づくり】
竹らんたん
(灯籠)づくり

(事業を実施して)

優しく教えてもらって嬉しかった。みんなと交流ができて楽しかった。今後も参加・協力したい。嬉しい感想も多く、ひとつの活動が次に繋がることもあります。今後は安定して事業を継続していくため、子どもたちのニーズに沿った内容を提供できるよう情報収集の強化、個の負担軽減のため、新たな人材(講師)の発掘・確保に取り組みたい。

(西海市土曜学習推進事業)

ふるさと体験発見コース

(教室の実施場所)

市内企業施設 他

(教室の開催日)

月1回(第1または第2土曜日)

(午前9時30分~午前11時30分)

(参加対象)

市内小学生(3~6年生)

(実施主体)

西海市教育委員会 社会教育課 生涯学習班

(実績)

参加児童数 38人

令和5年度開催回数予定 10回

地域コーディネーター 1人

協働活動支援員 2人

協働活動サポーター 2人

(活動内容)

○教育委員会では、土曜日を活用して希望者を対象に、地域の活性化やふるさとに愛着と誇りを持ち、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを目指して、毎年テーマを変え、様々な活動を実施しています。また、平成30年度には「は・あ・と・ふ・る」の標語が策定され、それぞれの頭文字には意味があり、「ふ」は“ふるさと愛する西海っ子”と育成に力を入れ、子どもたちにふるさとをもっと好きになってほしい、興味を持ってほしいという思いで、ふるさとの魅力を感じてもらえるような活動を計画しています。

○今年度は、「食」をテーマとし、食産物に携わる人の技術や熱い想いを聞き、共通理解を図りながら学習しています。子どもたちは、ふるさとの食材を使って調理、施設見学や体験等を重ね、食材のおいしさの裏には、生産者さんの日々の努力や工夫を感じることができました。しかし、地域の目的や課題にも触れ、今どんなことが起こっているのか、何が重大なのかを知ることも必要です。今後も活動を通じ、子どもたちが疑問に思ったことを大切にし、自分にできることを考える力も高めていきたいです。



(事業を実施して)

- 他校の子と交流するので、いつの間にか友達になり、笑顔で楽しく活動する子どもたちの様子が見られた。
- 疑問に思ったことを言葉にして、相手に伝える力が身についた。
- 地域の方と試食や会話をすることで、ふるさとの情報を得て、次の活動の参考にもつながった。
- 活動を通じて、子どもから学ぶこともたくさんあった。



は：早ね・早起き・朝ごはん
あ：明るいあいさつ自分から
と：友だちも自分の心も大切に
ふ：ふるさと愛する西海っ子
る：ルール守ってみなえがお

（愛野町地域子ども教室）

愛のおはなしの部屋

（教室の実施場所）

愛の夢未来センター

（教室の開催日）

毎月第3土曜日 10:30～11:30

（参加対象）

乳幼児・小学生・親子・一般

（実施主体）

雲仙市教育委員会 生涯学習課 愛野駐在

（参加の実績）

参加者数： 12月までに110人

令和5年度開催回数予定： 10回

指導者：

図書ボランティアグループ

愛のおはなしの部屋 5人/回

（活動内容）

毎月第3土曜日の午前に本の読み聞かせ・紙芝居・手遊び等の活動をしています。読み聞かせだけではなく、読み聞かせやなぞなぞ等の子ども達が参加して楽しめるプログラムで実施しています。今年度は人形劇「赤ずきんちゃん」を実施いたしました。

（目的）

- ・本の読み聞かせなどを始め、読書を通じて本に親しむことの「楽しさ」や「興味を深めること」を感じながら、豊かな心を育てる。
- ・土曜日における子どもたちの安心・安全な居場所を確保する。
- ・本の読み聞かせなどを実施することにより、図書ボランティアグループの研修の場とする。



（事業を実施して）

- ・本を読まない子どもたちにも本を読むきっかけになるように工夫をしている。
- ・子ども達が好きなユーモアジャンルだけではなく、民話や人権、平和、季節に関する本など幅広いジャンルの本を読んでいる。
- ・デジタル媒体に慣れている子供たちも、人形劇に夢中になって鑑賞しておりました。

（雲仙市吾妻町土曜子ども教室）

ミニトランポウーク教室

（教室の実施場所）

吾妻町ふるさと会館

（教室の開催日）

毎月第4土曜日 9：30～10：30

（参加対象）

吾妻・瑞穂町内の小学生すべての児童

（実施主体）

雲仙市教育委員会 生涯学習課 吾妻駐在

（実績）

参加者数： 12月まで 80名

登録児童数： 13名

令和5年度開催回数： 10回

指導者：

ミニトランポリンウォークインストラクター 1名

（活動内容）

毎月第4土曜日に、ジョグの上で、飛ぶだけではなく、色々な音楽に合わせた全身運動を行っています。ゲーム的な要素も組み込んで楽しく実施しております。また、2つの町の児童が和気あいあいとした雰囲気の中で交流しています。



（目的）

- ・子どもたちがお休みの土曜日に、学年や地域を超えた交流や子どもたちの居場所作りを目的とした教室を行っています。
- ・教室内では、「大きな声でのあいさつ」や「上履きに履き替えた靴を揃える」などの基本的な生活マナーも指導されています。

（事業を実施して）

- ・初めは消極的だった児童たちも、少しずつ大きな声で挨拶をしたり、笑顔で交流できるようになってきた。
- ・子どもたちからは、「トランポリンの上を歩きながら、好きな動物や果物を言っていくのが楽しかった」、「みんなで跳んだり遊んだり出来て楽しかった」等の声があります。

放課後子ども教室推進事業 (南島原市有家・西有家地区寺子屋 2 1)

おはなしと工作教室

(教室の実施場所)

ありえコレジヨホール

(教室の開催日)

毎月第 2 土曜日

(参加対象)

有家・西有家町の小中学校全ての児童生徒

(実施主体)

南島原市放課後子ども教室推進事業「寺子屋 2 1」実行委員会

(実績)

対象となる児童・生徒数 571人

登録児童数 18人

令和 5 年度開催回数 9回

地域コーディネーター 2人

協働活動支援員 2人

協働活動サポーター 1人

(活動内容)

子どもたちが安心・安全に活動することができる居場所づくりを目的として毎月第 2 土曜日の午前中に活動を行っています。

活動内容は、教室の先生による読み聞かせや、簡単につくれて遊べる工作を行っています。

また、活動の中で率先して上級生が下級生のお世話をする場面が見られ、参加者の成長を感じることができました。

読み聞かせも、子どもたちが真剣にお話を聞く姿が見られ、創造力や感性を深めることができました。



(事業を実施して)

参加者

いろいろなお話が聞けて楽しかったです。

工作がとても楽しかったです。

保護者

お友達と一緒に参加して、とても楽しそうにしていました。

指導者

教室を始める際に「準備・片付けはみんなでする」・「靴をぬいたらきちんと揃える」を約束し、最初は守れない子がいたが、次第に協力してくれる子が多くなり、成長を感じた。



(上長与地区公民館地域子ども教室)

こども体験クラブ

(教室の実施場所)

上長与地区公民館・屋外施設

(教室の開催日)

第3土曜日の午前中(原則として)

(参加対象)

町内小学校児童

(実施主体)

上長与地区公民館

社会教育委員・退職教員

(実績)

対象となる児童・生徒数 2,443人

登録児童数 30人

令和5年度開催回数 全6回予定

地域コーディネーター 1人

協働活動支援員 2人

※町内在住の元小中学校の先生

地域活動の代表者・公民館講座の講師

(活動内容)

○多様な体験を通して地域の方々とふれあい交流を行い、日頃できない活動を盛りだくさんに計画しました。学習と体験を兼ね備えた総合学習を目的として、実施しました。



○プログラム

1回目「レッツ ゴー ダンス」

2回目「革細工にチャレンジ」

3回目「美術教室 ～夏休みの作品作り～」

4回目「日本の伝統文化 茶道を知る」

5回目「長与のみかんに会いに行こう

～みかん収穫を体験しよう～

6回目「Xmas会～英語で遊ぼう ALT との交流～」

(事業を実施しての参加者の感想)

○ むずかしかったけど歌をきいたり踊ったりして、すごく楽しかったです。先生が面白かったです。すーごく楽しかったです(第1回)。

○ 初めてだったのでどうするかあまりわからなかったけど、先生に教えてもらったらかんたんにできたので、うれしかったです(第2回)。

○ 色の重ね方や混ぜ方を工夫していい作品を作れた。画用紙いっぱい描いて大きく見せた。スポンジやローラーを使い分けていい作品に仕上げた(第3回)。

○ お茶はちょっとにがかったけれど、すごく和風の感じがしました。そして、すごくおかしがおいしかったです。ありがとうございました(第4回)。

(時津町地域子ども教室)

寺子屋とぎつ塾

(教室の実施場所)

時津町茶屋 (本陣)

(教室の開催日)

第 1 ・ 第 3 土曜日 (午前 10 時 ~ 12 時)

(参加対象)

時津町内の小学 4 年生 ~ 6 年生 ・ 中学 1 年生

(実施主体)

寺子屋とぎつ塾実行委員会

(実績)

対象となる児童 ・ 生徒数 1,142 人

登録児童数 34 人

令和 5 年度開催回数 17 回

地域コーディネーター、協働活動支援員、協働活動サポーター等の人数

14 人

(活動内容)

算数 ・ 数学の基礎的な力を身につけることを目的として、第 1 ・ 第 3 土曜日に茶屋 (本陣) で実施しています。今年度は小学 4 年生から中学 1 年生まで 34 人が参加しています。今年は、応募者多数により、抽選を実施しました。

子どもたちは、学校を退職された先生方など地域の協働活動支援員の方にわからないところなどを教えていただいています。算数や数学に苦手意識を参加者がほとんどですが、楽しく学習しています。普段は関わることのない他校の友だちと一緒に勉強をすることで、いい刺激になり、一生懸命取り組んでいます。



(事業を実施して)

【参加者】

・ 勉強が好きになった。自信がついた。楽しんで取り組めた。

【保護者】

・ 学習以外の人との関わりという面でも学ばせていただいた。

・ 家だと集中して勉強できないが、寺子屋に行けて休みの日も勉強する習慣がついてよかった。

（東彼杵町地域子ども教室）

ひがしそのぎイキイキ子ども教室

（教室の実施場所）

東彼杵町総合会館、歴史民俗資料館ほか

（教室の開催日）

10月～3月の月1回土曜日

（参加対象）

町内小学校全児童

（実施主体）

東彼杵町教育委員会

（実績）

令和5年度参加者数 65人

令和5年度開催回数 3回

地域コーディネーター 1人

協働活動支援員 15人

（活動内容）

○子どもたちが安全・安心して活動できる子どもの居場所を設け、地域の方々が先生となって、日頃できない「体験」や「遊び」を通じて交流を図る活動を実施しています。

○プログラム

- | | | |
|-----|------------|-----------------------|
| 第1回 | まちなか歴史散歩 | ～彼杵地区の歴史を知って紹介しよう！～ |
| 第2回 | ソフトボール体験教室 | ～打って、走って、投げて、仲良くなろう！～ |
| 第3回 | しめ縄づくり体験教室 | ～お正月の準備をしよう～！ |
| 第4回 | 味噌玉づくり体験教室 | ～簡単味噌汁を作ってみよう～！ |
| 第5回 | ホッケー体験教室 | ～サッカーと野球の合わせ技？～ |
| 第6回 | まちなか歴史散歩 | ～千綿地区の昔と今を感じよう！～ |



（事業を実施して）地域コーディネーターから

- ・普段何気なく通っている場所をゆっくり歩くことで、地域の歴史や季節を感じる事ができた。参加した保護者の方も、「初めて知ることがありよかった」との声を聞いた。
- ・地域の人材活用として、もともと地域に住んでいる人の他に移住者を講師として迎えることで、新たな発見があった。（文化の違い、外から見た東彼杵町の良さ）
- ・歴史、スポーツ、創作、食育と様々な内容を取り入れることで、それぞれに興味のある子ども達が参加できている。

川棚町の小学校図書室における取組

【活動内容】

自主学習・読書等の見守り

【事業を実施して】

安心して利用できるとの声をいただいた。



【取組内容の詳細について】

川棚町立川棚小学校

(教室の実施場所)

川棚小学校図書室

(教室の開催日)

平日

(実施主体)

川棚町教育委員会

(実績)

対象となる児童・生徒数 370

令和5年度開催回数 102

川棚町立小串小学校

(教室の実施場所)

小串小学校図書室

(教室の開催日)

平日

(実施主体)

川棚町教育委員会

(実績)

対象となる児童・生徒数 187

令和5年度開催回数 96

川棚町立石木小学校

(教室の実施場所)

石木小学校図書室

(教室の開催日)

平日

(実施主体)

川棚町教育委員会

(実績)

対象となる児童・生徒数 102

令和5年度開催回数 100

(波佐見町立南小学校地域子ども教室)

南っ子学習室

(教室の実施場所)

波佐見町立南小学校

(教室の開催日)

毎週月曜日～金曜日

(参加対象)

南小学校児童

(実施主体)

波佐見町立南小学校学校サポーター

(実績)

対象となる児童・生徒数 128 人

令和 5 年度開催回数 (予定) 150 回

協働活動サポーター 2 人 / 回

(活動内容)

この学習会は、学習習慣の定着及び学力向上を目的に、町内から募集した学校サポーターの見守りにより実施されています。

主に、宿題や自主学習をそれぞれの児童が行います。分からない問題があった時にはサポーターが教えてくださいます。

子どもたちは、サポーターの先生方に指導をしてもらいながら、楽しく学習するとともに、子どもたち同士や地域の方との交流を深める場にもなっています。



(事業を実施して)

参加者

みんなと勉強するのが楽しく、宿題も苦になりません。

家に帰ってからのお手伝いやだんらんなど、家族と触れ合う時間が増えました。

地域の方が優しく教えてくださったり、お話をしてくださるのでうれしいです。

サポーター

この教室で知り合った子どもたちに、いろいろなお話が聞けることが楽しいです。

学校と地域の繋がりができ、コミュニケーションも取れるようになりました。

(小値賀町地域子ども教室)

小値賀少年少女合唱団

(教室の実施場所)

離島開発総合センター 町民ホール
小値賀町地域福祉センター (2 階)

(教室の開催日)

夏休みなどの長期休暇を除いた毎週土曜日

(参加対象)

小値賀町在住の小学 1 年生 ~ 中学 3 年生
男女問わず

(実施主体)

小値賀町公民館

(実績)

○対象となる児童・生徒数 : 1 2 4 名

○登録児童数 : のべ 1 7 名

男子児童 1 名、女子中学生 2 名を含む

○令和 5 年度開催回数 : 2 4 回

令和 5 年 1 0 月末時点

○指導者 1 名 / 伴奏者 1 名

(活動内容)

- ・長崎県少年少女合唱団合同演奏会やおぢか町民文化祭、おぢか音楽フェスティバルの出演に向けて毎週土曜日に練習をしています。
- ・今年度の長崎県少年少女合唱団合同演奏会は、「なかよしコンサート」と題して、長崎市の合唱団と一緒に練習をしたり、浜の町アーケードで練習の成果を披露しました。
- ・また、町内では、数年ぶりに敬老会を実施する地区への巡回公演もでき、地元のおじいちゃんおばあちゃんに楽しんでもらうことができました。
- ・1 2 月にはクリスマス会をしたり、3 月には年度末の締めくくりとして終了式を行います。終了式では、1 年間の最後の思い出作りとして遠足を行います。
- ・今年度も入団希望者を随時受け入れており、2 学期からは小学生だけで定期練習などを頑張っています。



長崎市の合唱団と一緒に練習をしている様子



数年ぶりに実施できた敬老会巡回公演

(事業を実施して)

- ・今年度は、敬老会の巡回公演を数年ぶりに実施することができ、地元の方から喜んでいただくことができました。
- ・また、「なかよしコンサート」では、町内では機会の少ない他市町の子ども達と交流活動ができました。

(佐々っ子放課後子ども教室)

さざっ子ワクワクまなびタイム

(教室の実施場所)

佐々町地域交流センター・農業体験施設

(教室の開催日)

年 3 回

(参加対象)

佐々小学校・口石小学校 1 年～ 6 年生

(実施主体)

佐々町教育委員会

(実績)

令和 5 年度開催回数 3 回

協働活動支援員

教育委員会社協班 3 人

講座の講師、アシスタント

(ねらい)

佐々っ子放課後子ども教室推進事業の一環として、小学生を対象に体験学習を開催し、子どもの知識・見識を広める。

(活動内容)

○ 6 月講座

フラワーアレンジメント

両小学校 4 年～ 6 年生、20 名を対象に、フラワー装飾 1 級技能士の講師を迎え、「ファミリーデーにお花をプレゼントしよう」と題し、フラワーアレンジメントを作り、大切な家族へ日ごろの感謝を込めて、お花のプレゼントを渡す。



○ 7 月講座

食品サンプル

両小学校 4 年～ 6 年生、30 名を対象に食品模造会社に勤務されていた講師を迎え、「本物そっくり！食品サンプル作りに挑戦」と題し、ハンバーガーの鉛筆たてを作製。



○ 10 月講座

芋掘り

両小学校 1 年～ 3 年生、25 名+保護者を対象に佐々町農業体験施設管理人を講師に迎え、「親子で芋掘り体験」と題し、親子で芋を掘り、焼き芋を食べた。



(事業を実施して)

少し難しかったけど、とても楽しかった。またしてみたいとの声が多かった。

(新上五島町立青方小学校地域子ども教室)

青方地区放課後子ども教室

(教室の実施場所)

新上五島町温水プール

(教室の開催日)

毎週月、木、金曜日の放課後
(14:30~17:00まで)

(参加対象)

青方小学校 1~6年生

(実施主体)

新上五島町教育委員会生涯学習課

(参加の実績)

児童数 139人

登録児童数 54人

令和5年度開催回数予定 110回

協働活動支援員 1人

協働活動サポーター 2人

(活動内容)

- 放課後、子どもたちは、教室に直接下校して宿題を終わってから制作遊び、ブロック遊び、トランプ、UNO、風船遊び、長縄跳び、鬼ごっこ、竹馬、ボール遊びなど子どもたちが自由に遊びを創って異年齢で遊んでいます。
- 協働活動サポーターは、子どもたちの学習支援と困ったときの相談相手として見守りを中心に活動しています。



(事業を実施して)

- 子どもたちを迎えにくる保護者へ子育てへのアドバイスができた。
- コロナへの対応は、緩和されたものの他団体との関わり連携が消極的になり過ぎたことは反省点です。今後も一人一人の子どもが、いろんな活動や異年齢児と関わり、ふれあい、お互いが刺激し合える場・環境づくりに努めたい。

（新上五島町立青方小学校地域子ども教室）

北魚目地区放課後子ども教室 とっぴー会

（教室の実施場所）

小串公民館、北魚目体育館

（教室の開催日）

毎月1回（休日）

（9：00～12：00まで）

（参加対象）

北魚目小学校1～6年生

（実施主体）

新上五島町教育委員会生涯学習課

（参加の実績）

児童数20人

登録児童数 13人

令和5年度開催回数予定 10回

協働活動サポーター 3人

（活動内容）

○月1回休日に地域の老人会、婦人会など地域の方々の協力を得て様々な体験活動を行なっています。

○プログラム第1回「プランターに花苗をうえよう」第2回「レクリエーション大会」第3回「魚釣り大会」第4回「料理 アジフライをつくろう」5回「チャレンジ ニュースポーツ」



（事業を実施して）

○離島留学、転勤等で新しく地域に入った子どもたちが地域を知り、地域と関わる場となっています。

○保護者参加することがあり地域との交流が生まれています。

○子どもと関わることで地域住民が元気になっています。